

京城日報

（頁十でせ合夕朝）
社 東京市丸の内區
支 東京市丸の内區
代 東京市丸の内區

岩波書店發行新刊書

博士 松本 丞治著 定價參圓四拾錢
博士 末弘 嚴太郎著 定價參圓四拾錢

商法大意

博士 末弘 嚴太郎著 上卷 定價參圓四拾錢
博士 末弘 嚴太郎著 下卷 定價參圓四拾錢

民法講話

佐藤 雄能著 定價參圓四拾錢
佐藤 雄能著 定價參圓四拾錢

株式會社

博士 東郷 實著 定價參圓四拾錢
博士 東郷 實著 定價參圓四拾錢

植民夜話

發兌 東京市丸の内區
發兌 東京市丸の内區

理科の友

理科の友 理科の友
理科の友 理科の友

實業之日本

實業之日本 實業之日本
實業之日本 實業之日本

米國バルカン瓦斯機關車!!

瓦斯機關車界之最高權威!!

天辰齒科醫院

Indian Motorcycles

インデアン

自動自轉車

品質の優秀 價格の勉強

型フーチ 型スリブ 型トウカス

オキシフル

創傷消毒 齒牙保健

日本時代史

早稻田大學出版部發行

日本史の最大權威

オキシフル

創傷消毒 齒牙保健

法人登記公告

商業登記公告

資本主義國家

平水添して蓄積した學務組の親
 戚は十八日午後二時、本館前
 本館樓上の會館で開かれた初會
 議に呼ばれて了した顔色は、先
 づ、お蔭のやうなもので、十分分
 に一瞥、親戚で、小川君のモーニ
 ング紙、三篇は、新聞、雑誌と
 いふ形勢で、正味には喜ばるゝ
 と、大勢が、どうぞと、うしくと
 いふ聲で

議員同志の 聲援と

納科

納稅督促ビラで曾我議員憤る

祝賀促ヒテ曾我議員憤る

學組議員の顔合せ

ゐなき、君に命ぜられる者は
ない、と我議員、官の下にけ
て貰ひたいだけ言ひ終つて居
ると、馬場野郎は終つて居
なく、馬場が隣でならは

後廻し

しらつゝ組合に出張査査の選
舉に於て、議長現得で田中、小
川、秋田、大橋、曾我の五を
委員と推し異議なく決定、曾
我も否置と雖も、更に云ふ事
を挙げ、これが最悪される可
なりに入前に、下御挨拶を以

續會を略して可也

實に驚愕、一瞬間に略して驚愕、
曾我議員の容をもつてしのびの
けは御儀的、意味でなしとも、の程
足に驚愕したつたなりといつて
居るに、驚愕になつたつと、驚か
ず、突、故に、と曾我議員慨然と
答へ、疑念なく、い、記憶相繼
ぬの歴史ひいて、この程の狂狂
めなき、やなやなり、狂狂千兩
と慨然し、十三夜より十四夜

孰れも當然の緊要事

[illegible]

亞を掌中に

[illegible]

は殆ど行き詰りし窮乏旅館に投宿した。連日

[illegible]

電報】十八日定例閣議にお

統治報告に
 抗議を試む
 ゼネラル十七日 泉屋 本日付
 スのシリア撤去、ジュネブ
 の報告を待たずして露國の軍
 重二十重の懸念は、露國の軍
 、シリア人の決定は露國を
 せんとしてゐるに、極らずシリア
 の懸念は、しどく、撤去を
 し露官は幾度も、これが撤去
 折れねばならなかつた、要
 で、ジュネブ撤去の上、
 の政策につき、の正當なるを

野毛代議士

茶ばな

▲米穀類 東洋米
米を抜いて四十圓
も現の勢ひ、東洋米

毛利翁氏は十七日、選挙区都民大の決議により政友會入黨に決し

足の傷も痛まず元氣旺盛

[illegible]

歐洲の奥地に通ずる大鐵

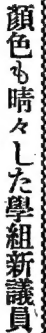
[illegible]

圖書

くも内部の不正事件を暴露し下関不正の旅費その他を詐取したものとする辯論は十八日行はれたが結果

1000

1



在米薄と產地の賣惜みて
明米は益々便七

「東京電報」十六日の報來は、既に輕鐵第三十九號三十九號を
上發三十九號六十八號と新路線を付けて、路線は更に擴大する
に至つた。市中では、たはなほ驚くために、一般人はその地位を急ぎ一
が、緩慢は、輕鐵の附屬地にある區から、たはなほ一般の路線を示すべく
四十圓相當の出現をみるであらうと思はれる。

補助艦建造問題

[illegible]

首相が海相に諒解を求

中産階級以下の

1

ト

宣陳、時ク日越リ、立一田後、ブ

[illegible]

京日案内

電話五五五 電話五五五 電話五五五

中古市

電話五五五 電話五五五 電話五五五

貸家

電話五五五 電話五五五 電話五五五

公債

電話五五五 電話五五五 電話五五五

恩給

電話五五五 電話五五五 電話五五五

恩給

電話五五五 電話五五五 電話五五五

恩給

電話五五五 電話五五五 電話五五五

恩給

電話五五五 電話五五五 電話五五五

恩給

電話五五五 電話五五五 電話五五五

男女

電話五五五 電話五五五 電話五五五

家庭用小型

電話五五五 電話五五五 電話五五五

金貳拾九圓

電話五五五 電話五五五 電話五五五

橘商店

電話五五五 電話五五五 電話五五五

大澤商會

電話五五五 電話五五五 電話五五五

時金

電話五五五 電話五五五 電話五五五

金銀

電話五五五 電話五五五 電話五五五

幻燈器

電話五五五 電話五五五 電話五五五

專門眼科

電話五五五 電話五五五 電話五五五

金井眼科醫院

電話五五五 電話五五五 電話五五五

夜間開場

電話五五五 電話五五五 電話五五五

雨天下止

電話五五五 電話五五五 電話五五五

金井眼科醫院

電話五五五 電話五五五 電話五五五

金井眼科醫院

電話五五五 電話五五五 電話五五五

金井眼科醫院

電話五五五 電話五五五 電話五五五

金井眼科醫院

電話五五五 電話五五五 電話五五五

金井眼科醫院

電話五五五 電話五五五 電話五五五

金井眼科醫院

電話五五五 電話五五五 電話五五五

金井眼科醫院

電話五五五 電話五五五 電話五五五

苦心して得た計算術の奥義を
廿二日公會堂で公開

[illegible]

中華農園を脅かして

[illegible]

情婦と逃走

歴戦が、磨かれてかすてに
 眼にばの時日が経過したに
 東京留學 縣監子、子規三郎下
 は餘生二百日に遊らざられ
 の遊に、縣監下には宮を前御櫻
 八幡寺へ、時十五分、内御
 下は、縣監下には御鏡面三郎
 せられ、後、四郎殿あまされ

遊
 歴戦がが留學、に來ぬ、體
 事、留學で、は、縣監の、係、に、す、こ、と、
 なく「留學、う、れ、ぬ、が、不、平、な、こ、と、
 か、と、縣、に、き、つ、て、ろ、が、入、り、て、
 片、か、め、と、テ、縣、監、を、入、れ、て、
 内、宮、が、府、に、テ、縣、監、を、入、れ、て、
 さ、る、疑、め、た、が、縣、監、の、體、を、知、ら、
 る、縣、監、あ、ま、ら、に、ツ、ツ、ツ、つ、け、
 行、監、留、學、の、で、す、と、す、と、
 案、が、弱、い、之、に、つ、て、縣、監、留、學、

の吊り下げに
しい童子の智恵
才智を恐れた役人達は

A black and white photograph of a traditional Chinese building with a tiled roof. A sign on the right side of the building reads '大正' (Taisho). Several people are visible in the foreground, some standing and some walking. The building has a prominent entrance with a small roof over it. The overall scene is a street view in front of a traditional structure.

夏季の動亂を恐れ

事務所の大家

「朝鮮の傳説」を

生わんげつ

[illegible]

どうかして

實任保証

男、女、童、子、足、膚、毛、其、他、部、分、の、毛、を、脱、毛、し、て、所、を、保、証、す、を、止、む、

◆効力、速、効、無、効、大、三、期、

◆定期、は、中、大、三、期、を、選、ぶ、可、い、

東京市、石、川、町、四、一、一、 鶴、岡、製、毛、所、



思案するド

新演劇試

花文家子一

京阪美人演藝

當六十月十六日ヨ

◎釜山 太平館



漫牌 新開觀靈著




を待ち決定する豫定で

七五ら普野

●富永六月廿四日ヨ
二日間

馬山劇場

枕簾逢來座

開山元町二丁目

内科一般長

近く來

天 5 遊は 鑑 解七て 園で

朝上卓本日

の又ラサク

易不

のよの品の品妹姉

中等庭球

不病呻吟			
南無救世菩薩	三記炭鉢	陸海軍入會主殿	大坂市電氣局
八幡製鐵所	桂屋鉄走堂社	川崎造船所	大坂朝日新聞社
京都府立大寺	大阪府新聞社		

[illegible]



決死の二勇士が 眞裸で救ひの綱

英船「ブルース」救助の利那 船員泣いて狂喜す

【東京電】英船「ブルース」が、昨日午後三時、東京湾に沈没した。乗組員二十一人、救助された。英船「ブルース」は、昨日午後三時、東京湾に沈没した。乗組員二十一人、救助された。英船「ブルース」は、昨日午後三時、東京湾に沈没した。乗組員二十一人、救助された。

三崎氏に關係の 眞相は何も掴めぬ

朝鮮火災として損害なし 長春から歸つた吉村秘書談

【東京電】三崎氏に關係の眞相は何も掴めぬ。朝鮮火災として損害なし。長春から歸つた吉村秘書談。三崎氏は、昨日午後三時、東京湾に沈没した。乗組員二十一人、救助された。

終列車の車輪に 人間の片足

京仁線の飛込自殺 判士風の男體格二つ

【東京電】終列車の車輪に人間の片足。京仁線の飛込自殺。判士風の男體格二つ。終列車の車輪に人間の片足。京仁線の飛込自殺。判士風の男體格二つ。

訪日佛國機 けさ十時北京着

「東京八日」十七日午後八時、東京に到着

【東京電】訪日佛國機、けさ十時北京着。東京八日、十七日午後八時、東京に到着。訪日佛國機、けさ十時北京着。東京八日、十七日午後八時、東京に到着。

要港地帯を撮影 小倉憲兵隊大活動

「小倉憲兵隊」大活動、要港地帯を撮影

【東京電】要港地帯を撮影。小倉憲兵隊大活動。小倉憲兵隊、大活動、要港地帯を撮影。小倉憲兵隊、大活動、要港地帯を撮影。

死出の旅路へ 連れの女二人は 行方を晦ます

「死出の旅路」連れの女二人は行方を晦ます

【東京電】死出の旅路へ。連れの女二人は行方を晦ます。死出の旅路へ。連れの女二人は行方を晦ます。

カナダ行ききの ヒル少佐明夕歸る

救世軍大会に出席した 孤兒三名を連れて

【東京電】カナダ行ききのヒル少佐明夕歸る。救世軍大会に出席した。孤兒三名を連れて。カナダ行ききのヒル少佐明夕歸る。救世軍大会に出席した。

河へ飛ぶ 列車から 湖南線の乗客

「河へ飛ぶ」列車から湖南線の乗客

【東京電】河へ飛ぶ。列車から湖南線の乗客。河へ飛ぶ。列車から湖南線の乗客。

常陸九廿三年祭 常陸九廿三年祭

「常陸九廿三年祭」常陸九廿三年祭

【東京電】常陸九廿三年祭。常陸九廿三年祭。常陸九廿三年祭。常陸九廿三年祭。

府民の三分の二は 水を用ふ

「府民の三分の二は水を用ふ」府民の三分の二は水を用ふ

【東京電】府民の三分の二は水を用ふ。府民の三分の二は水を用ふ。府民の三分の二は水を用ふ。府民の三分の二は水を用ふ。

破産の申請 久しぶりの歸郷に 債権者押寄す

【東京電】破産の申請。久しぶりの歸郷に。債権者押寄す。破産の申請。久しぶりの歸郷に。債権者押寄す。

神前で厳かな 開園の奉告祭

廿日の野邊の學園に 久留島氏も参列

本社「ラヂオ」試験 京城の放送も公開

京城の放送も公開

大運動 京都市内 研究會新設

京都市内 研究會新設

尺八合奏會 今夜の放送

今夜の放送

明日の放送

明日の放送

全盛大賣出

月六 日九 日三十

新柄浴衣陳列會

中催開

三井呉服店

特別奉仕品

水治全

水治全

電氣器

電氣器

風警報

風警報

先づ本年は茂山公立小學校と四國
 城野村と東郷村と蓬江村と四國
 西條村と十門村と等諸村に歸す
 も所屬北河四十十町と上郡諸村
 約六十五箇一等二箇の區画
 約百三十五



理學部から醫學部へ改太田氏が入
 り、經て、就實の、前田氏とては
 醫學部から教職に轉じれば、道志
 院醫學部は各、此のほつて、職
 能に適應、太田氏の按手、南地
 氏が管理のまゝ、按手となる、つ
 ぎは、醫學部、の、門口、則、兼、掌、が、
 といふ、如何、

手、改、實、部、は、職、能、任、務、成、務、
 醫學部に轉じ、更に、前の人として
 兼、掌、部、が、へ、の、手、與、應、じ、
 部、長、たる、べき、土、肥、方、院、が、あ、る
 部、に、應、應、入、院、の、た、り、の、院、件、の、欠、く、
 出、世、した、け、り、を、院、の、職、を、と、れ

[illegible]

100

今

交船で賣れる

七ふく

ひよあまのり

本家七ふく伊福長二

九一五番 三

李朝初期の史書
治平要覽の發見

内閣文庫より
稲葉修史官

[illegible]

お茶の營養素と
病氣豫防の効能

不老長生の靈藥

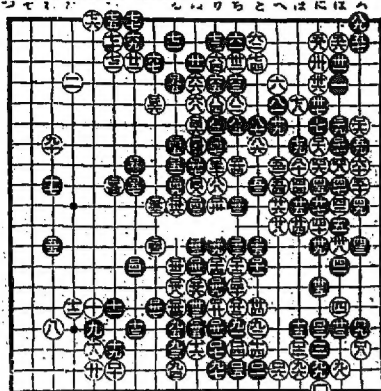
[illegible]

登山季節を
前にして

テント生活者の心得べき事

○深山といへども取て恐るゝ
はいらぬかし、野原にしてか
ると思はぬ、兎にあり、男
れで登山するには大たん、男
かつ細心観察でなければなら
ぬ、登山する際には歩調をゆる

(段二) 新 常野小 (八) 局新基圖
(段初) 郎次口寺坂 番先先互先



色 紫 紫 紫 紫
 わるるわ十三
 九八九七
 一五七〇
 紫 紫 紫 紫
 かりぬを十二
 九八六
 紫 紫 紫 紫
 るるりぬ十
 四八七
 紫 紫 紫 紫
 ををぬぬ

中 押 勝 坂 口 氏

頓服只一回で
 頭腦明快！
 能率増進！

一十工子

る治が痛頭で間分五か僅



新
刊

腦病者、神經衰弱ヒステリ、
 子宮病者、常習便秘家の
常備藥
 汽車汽船に乘る時、人込の場所、
 酒宴の席に臨む時の
必携藥
 本舖 大連合資松内楠陽堂
 全國有名藥舖ニアリ

赤宝ポートワイン

たごふれば 赤玉の一杯は
輝く 朝日の如し
凡ての人を 健かにす



おいしくて
養ようになる
葡萄酒ぶどうしゅ 滋ひ

瀬戸
皮膚科
外科
醫院

瀬戸 瀬戸
(電話局二四九八)番

石川醫院

電話本局 一三九〇 三五五九 番

東京で一番、
売れる

木力液

1

流行病



三上博士が合議
井上兩博士の聖藥なり

何方

絶大の殺菌力
今ぞ御活用の時



仁丹ハニカキ

丸罐入は 香料を増加せる
特製優良品 氣持ちよし

官金 迅速に事を處せよ (西諺)

鮮銀現制に 根本的の抗議

正副總裁即決せよと
銀行や商人の不平

朝鮮銀行の現行制度は、根本的に不正である。正副總裁の権限が不明確で、銀行の運営に支障をきたしている。銀行家や商人は、この不正を抗議し、即決を求めている。

不正事件 使用達成

不正事件の発生は、銀行の信用を損ない、社会に悪影響を及ぼしている。使用達成の経緯は、関係者の間で協議が行われ、最終的に使用が認められた。

合併委員会 京仁兩取合併

京仁兩取の合併は、金融界の大事件として注目を集めている。合併委員会の活動は、両行の利益を調整し、合併の成功を期している。

田中友吉氏 委員を辞す

田中友吉氏は、委員としての職務を辞任した。その理由は、委員会の運営に賛同できないと述べている。

合併腰抜け 京取合併後

京取合併後、市場に腰抜けの現象が現れている。これは、合併による市場の混乱や、関係者の不安によるものである。

早天買米市熱狂化 併しまだ米相場は早い

早天買米市は、米相場を熱狂化させている。併し、まだ米相場は早いと見られている。

大阪高の原因 米相場急騰

大阪高の米相場は、急騰している。その原因は、米の需要増加や、供給不足によるものである。

中央銀行 本府調査

中央銀行は、本府に調査を行っている。調査の結果は、金融界の現状を把握するために重要である。

地方金融 改善論

地方金融の改善は、経済の発展に不可欠である。改善論者は、地方金融の現状を分析し、改善策を提言している。

金銀制度改善 大わらはの蔵相

金銀制度の改善は、大わらはの蔵相が提議している。蔵相は、金銀制度の現状を分析し、改善策を提言している。

夏枯れ 海運界近況

夏枯れの海運界は、近況を調査している。調査の結果は、海運業界の現状を把握するために重要である。

殖産部 金融課特設決定

殖産部の金融課は、特設決定された。これは、殖産部の業務を効率化するために重要である。

土木出張所は併合 東拓産米部に

土木出張所は、東拓産米部に併合された。これは、東拓産米部の業務を効率化するために重要である。

東拓産米部 金融課特設決定

東拓産米部の金融課は、特設決定された。これは、東拓産米部の業務を効率化するために重要である。

金銀制度改善 大わらはの蔵相

金銀制度の改善は、大わらはの蔵相が提議している。蔵相は、金銀制度の現状を分析し、改善策を提言している。

夏枯れ 海運界近況

夏枯れの海運界は、近況を調査している。調査の結果は、海運業界の現状を把握するために重要である。

殖産部 金融課特設決定

殖産部の金融課は、特設決定された。これは、殖産部の業務を効率化するために重要である。

土木出張所は併合 東拓産米部に

土木出張所は、東拓産米部に併合された。これは、東拓産米部の業務を効率化するために重要である。

東拓産米部 金融課特設決定

東拓産米部の金融課は、特設決定された。これは、東拓産米部の業務を効率化するために重要である。

東拓産米部 金融課特設決定

東拓産米部の金融課は、特設決定された。これは、東拓産米部の業務を効率化するために重要である。

東拓産米部 金融課特設決定

東拓産米部の金融課は、特設決定された。これは、東拓産米部の業務を効率化するために重要である。

金銀制度改善 大わらはの蔵相

金銀制度の改善は、大わらはの蔵相が提議している。蔵相は、金銀制度の現状を分析し、改善策を提言している。

夏枯れ 海運界近況

夏枯れの海運界は、近況を調査している。調査の結果は、海運業界の現状を把握するために重要である。

殖産部 金融課特設決定

殖産部の金融課は、特設決定された。これは、殖産部の業務を効率化するために重要である。

土木出張所は併合 東拓産米部に

土木出張所は、東拓産米部に併合された。これは、東拓産米部の業務を効率化するために重要である。

東拓産米部 金融課特設決定

東拓産米部の金融課は、特設決定された。これは、東拓産米部の業務を効率化するために重要である。

東拓産米部 金融課特設決定

東拓産米部の金融課は、特設決定された。これは、東拓産米部の業務を効率化するために重要である。

東拓産米部 金融課特設決定

東拓産米部の金融課は、特設決定された。これは、東拓産米部の業務を効率化するために重要である。

金銀制度改善 大わらはの蔵相

金銀制度の改善は、大わらはの蔵相が提議している。蔵相は、金銀制度の現状を分析し、改善策を提言している。

夏枯れ 海運界近況

夏枯れの海運界は、近況を調査している。調査の結果は、海運業界の現状を把握するために重要である。

殖産部 金融課特設決定

殖産部の金融課は、特設決定された。これは、殖産部の業務を効率化するために重要である。

土木出張所は併合 東拓産米部に

土木出張所は、東拓産米部に併合された。これは、東拓産米部の業務を効率化するために重要である。

東拓産米部 金融課特設決定

東拓産米部の金融課は、特設決定された。これは、東拓産米部の業務を効率化するために重要である。

東拓産米部 金融課特設決定

東拓産米部の金融課は、特設決定された。これは、東拓産米部の業務を効率化するために重要である。

東拓産米部 金融課特設決定

東拓産米部の金融課は、特設決定された。これは、東拓産米部の業務を効率化するために重要である。